

## 関連産業振興委員会

関連産業振興委員会では委員会全体の運営を取りまとめる運営委員会のもと 3 専門委員会を置き、経済環境、技術環境等の外部環境の変化に柔軟かつ迅速に対応し、JIRA 関連産業（モダリティ機器、ソフトウェア、周辺機器、関連用品、関連工事、測定管理、保守サービス等）の発展振興のための施策を企画、推進する。

JIRA 画像医療システム産業ビジョン 2025 を受けて、関連産業振興委員会としては今後 3 か年に以下の事業活動に注力する。

- ◆ 委員会活動を通じて各業界との連携を図り、会員企業の拡大に繋げる。
- ◆ 医療法改正と医師働き方改革をチャンスと捉えて新たな製品、サービスを提供出来るよう情報を共有する。
- ◆ JSRT との連携強化により、線量管理、感染予防等の様々な課題に対して産業側としての解決推進を図る。
- ◆ BNCT 等治療機器の発展や、診断と治療の連携に伴う画像計測、関連工事、周辺機器産業の取り込み。
- ◆ 中小会員企業による海外展開の足掛かりとなるよう情報提供と支援を行い、新たな取り組みの可能性あるいは課題を探る。
- ◆ AI 等の新たな技術分野に対して、JSRT と連携しながら議論を深める機会を設け、これらの新技術が関連産業委員会企業にとってどのような影響が生ずるか検討する。
- ◆ 委員会内の役割分担を明確にし、世代交代も含め委員会活動の活性化を図っていく。

### 1. 運営委員会

関連産業振興委員会各専門委員会の活動状況等の情報共有並びに各専門委員会が抱える課題解決について協議する。

### 2. 教育・研修・交流専門委員会

JIRA 関連産業の拡大発展のための有用な教育・研修を企画推進する。企業間の健全な情報交換、技術紹介や人脈交流等のイベントを企画、推進する。

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| (1) 2020 年 6 月 | : JIRA 活動報告会       |
| (2) 2020 年 7 月 | : 標準化部会サイト設備 G 研修会 |
| (3) 2021 年 2 月 | : 中小企業経営者向けセミナー    |

### 3. 学術専門委員会

引き続き、日本放射線技術学会 (JSRT) との連携を主体に事業を推進する。2020 年度の事業計画としても、これまでの活動を継続する。特に学会時の JIRA 関連コーナーの活性化のため、JIRA 発表会、JIRA ワークショップと機器展示をリンクさせ、相乗効果を出せるよう仕掛けを行っていく。

- |  |   |
|--|---|
| (1) JRC 2020 (Web 開催 時期未定)                               | JIRA ワークショップ (JSRT 共催): 「PACS の更新」をテーマとして実施予定       |
| (2) 第 74 回 JSRT 東京支部春期学術大会 [2020 年 5 月 16 日]             | 関連学セッション  |
| (3) JSRT 東京支部施設見学会 [2020 年 9 月頃]                         | JIRA 会員企業の見学を予定<br>※ 関連産業振興委員会、学術専門委員会からの自主参加で対応する。 |
| (4) 第 48 回 JSRT 秋季学術大会 [2020 年 10 月 15~17 日、東京ファッションタウン] | JIRA 発表会を開催、JIRA ワークショップを共催、機器展示に協力                 |
| (5) JSRT 東京支部秋期学術大会 [2020 年 11 月頃]                       | 関連学セッションを実施予定                                       |
| (6) JIRA トピックス寄稿 [毎月]                                    | JSRT 学会誌への寄稿に対する原稿募集を行う。                            |

- (7) JIRA テクニカルレポートの活用 [春、秋]  
JSRT 各支部への配布による有効活用

#### 4. 地域連携専門委員会

- (1) JIRA 会員企業への委員会への登録参加を呼びかけ、参加会員企業を拡大する。  
特に、関西地域での会員企業の登録参加を拡大する。  
関連産業振興委員会への登録参加も併せて呼びかけ、委員会全体の活動の活性化に寄与する。
- (2) 地域の医療関連団体、診療放射線技師会、放射線技術学会との連携・交流を増進する。
- (3) 研修会・講演会などの実施  
年 1～2 回程度企画する。  
テーマ案として、①医療機器・医療技術の知識・動向 ②薬機法などに関する医療行政の動向  
医療関係の施設見学会を年度内に 1～2 回程度企画し、参加者を募る。  
教育・研修・交流専門委員会、学術専門委員会、その他の JIRA 部会・委員会等とも相互に協力・連携して開催する。